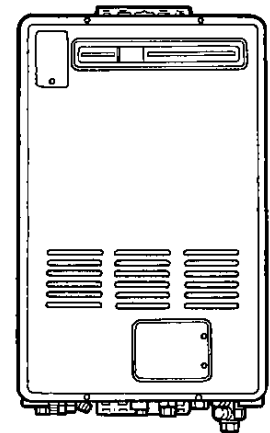


ガス給湯暖房機

インフラオール・オート
PRIOR

44-970/971/972/973/974型

型式名 RUFH-2402AW
RUFH-2402AT(PS扉内設置型)
RUFH-2402AT(前方排気延長型)
RUFH-2402AB
RUFH-2402AFF



取扱説明書

 大阪ガス

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

大阪ガスのお問い合わせ先

大阪支社	大阪市西区千代崎3-2-95	電話	大阪	06(586)3200	〒550
南部支社	堺市住吉橋町2-2-19	電話	堺	0722(38)1131	〒590
北部支社	高槻市藤の里町39-6	電話	高槻	0726(71)0361	〒599
東部支社	東大阪市船業2-3-17	電話	河内	0729(62)1131	〒578
兵庫支社	神戸市中央区東川崎町1-8-2	電話	神戸	078(360)3100	〒650
京都支社	京都市下京区中堂寺栗田町1番地	電話	京都	075(311)7381	〒600
奈良支社	奈良市学園北2-4-1	電話	奈良	0742(44)1111	〒631
和歌山支社	和歌山市本町1-5	電話	和歌山	0734(31)2481	〒640
兵庫西支社	姫路市神屋町4-8	電話	姫路	0792(85)2221	〒670
豊岡支社	豊岡市三坂町6-57	電話	豊岡	0796(23)2221	〒668
滋賀支社	草津市湯分町字荒畑680-1	電話	草津	0775(62)5311	〒525
滋賀東支社	彦根市大東町12-11	電話	彦根	0749(22)3131	〒522
(横浜営業センター)	横浜市南區服町3-4	電話	横浜	0749(62)7171	〒526
本社・ガスビルサービスセンター	大阪市中央区平野町4-1-2	電話	大阪	06(202)2221	〒541

大阪ガス株式会社

おねがい

ガスくさいときはガス栓を閉め、窓を全開にしてから(火気に注意して)大阪ガス支社・サービスセンターにご連絡ください。

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガス給湯暖房機をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

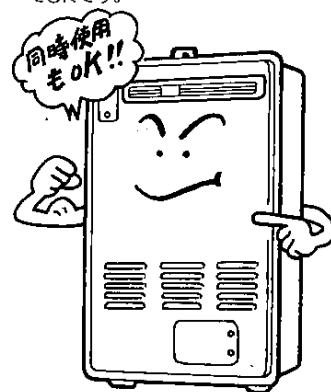
別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

もくじ

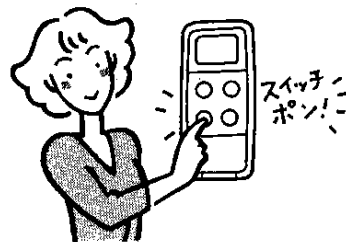
● 特長・機能の紹介	1
● 必ずお守りください	3
● 各部の名まえと扱い	6
● 初めてお使いいただくときに	12
● 使用方法	
・ 時刻設定	13
・ 給湯・シャワー	14
・ ゆらぎのシャワー	16
・ 自動	18
・ 追いただき	21
・ める湯	22
・ たっぶり	23
・ 予約運転	24
・ 暖房	26
● 凍結予防のしかた	27
● 点検・お手入れ	30
● 故障かな?と思ったら	31
● 仕様	36
● 保管とアフターサービス	37

特長・機能の紹介

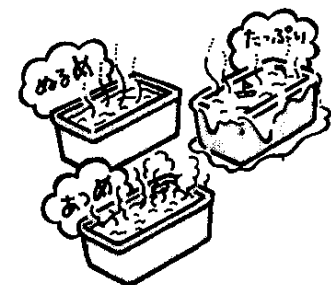
■ 給湯も暖房もお風呂沸かしもこれ一台でOKです。



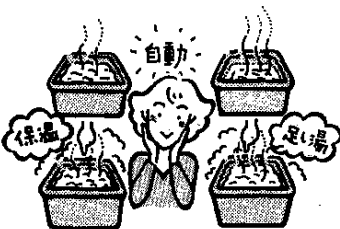
■ スイッチ、ポンでお風呂沸かしができます。(18ページ参照)



■ お好みに合わせて「あつめ」や「ぬるめ」、また「たっぶり」のおふるが楽しめます。(21～23ページ参照)



■ 湯温と湯量の見はりは機器におまかせ。(自動運転時)



■ リモコンの表示画面で、お風呂の設定温度や時刻などが一目でわかります。
 ■ お風呂のお湯の量は風呂リモコンで6段階に設定できます。(19ページ参照)

■好きな時刻にお風呂が沸かせる（または沸かし上げておくことができる）予約運転ができます。（24ページ参照）



■Q機能搭載により湯温の安定性を向上させました。

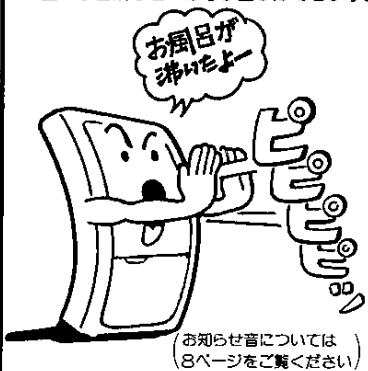


■「ゆらぎのシャワー」で心と体のリフレッシュ!!（16ページ参照）



（ゆらぎのシャワーはお湯の温度が1/10のゆらぎで変化し、自然のリズムで体をリフレッシュさせるシャワーです）

■リモコンにはプザーが付いていますので、お風呂の沸き上げ完了のお知らせや、浴室から台所などへの呼び出しができます。



（お知らせ音については8ページをご覧ください）

■冬期、気温が下がると自動的に作動し、凍結を予防するヒータが組み込まれています。（27ページ参照）

必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読み下さい。

●ガス・電源の種類を確かめてください

- 機器に貼り付けてある銘板に表示されているガスグループ以外のガスでは使わないでください。
- 銘板に表示してある電源（電圧・周波数）以外の電源では使わないでください。
- ※この機器は60Hz専用です。

（注）この部分を必ずご確認ください。

銘板例	
RF	
RUFH-2402AW	
屋外式	
都市ガス用	
最大	13A 12A
給湯	59500 55400 (kcal/h)
暖房	45000 41900 (kcal/h)
焼付	14800 13500 (kcal/h)
熱出力	12000 11200 (kcal/h)
給湯出力	17.1 16.0 (kg/h)
貯湯量	1.5
定格電圧	AC 100V
定格周波数	50Hz
定格消費電力	270W
リンナイ株式会社	
凍結防止ヒータ	作動時 196W
型式登録番号	病A-5924
-20℃ラック適合品(水垢等)	
品名	瞬間湯沸器
質量(行動水圧)	0.1kgf/cm ²
質量12印	

●用途についてのご注意

- 給湯及びシャワー及び風呂のお湯はり、追いだし・暖房以外の用途には使用しないでください。
- 本体はソーラー対応できません。

●使用場所について

- 排気口から排気ガスが出ますので、近くに危険物、植木、ペット、その他加熱されて燃えるものは置かないでください。

●使用上のご注意

ガス漏れ予防

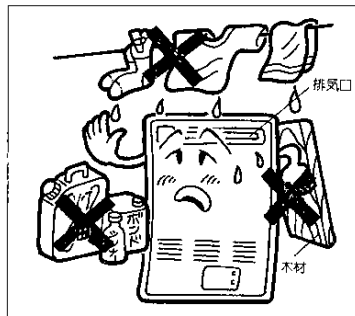
- 使用後は運転スイッチを「切」にしてください。
- 使用中にガスのおいや、不快なおいがしないかとときどき確かめてください。

火災予防

- 機器の上やそばに燃えやすいもの（紙、洗たく物、揮発油など）を絶対に置いたり近づけたりしないでください。
- 排気口の上にタオル、ふきんなどをのせないでください。不完全燃焼や異常過熱の原因になります。

循環不良防止

- 浴そうの風呂アダプターをタオルなどでふさがないでください。



必ずお守りください

銅と衛生について

- 水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴そうやタオルなどが青くみえることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗い、すすぎをよくすることにより、発色しにくくなります。

やけどのご注意

- ご使用中および使用後しばらくは、機器本体の排気口とその周辺は熱くなりますので、手をふれたりしないでください。特に、小さなお子様がいらっしゃる家庭はご注意ください。

- シャワーなど使用後すぐに再度お使いになるときは機器の後沸きによって一瞬熱いお湯がでることがありますので、ご注意ください。

ゆらぎのシャワーについて

- 以下の方がゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがありますので、使用をさけてください。

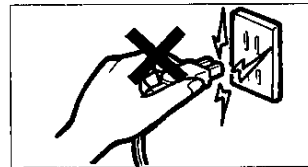
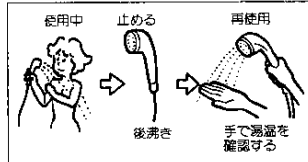
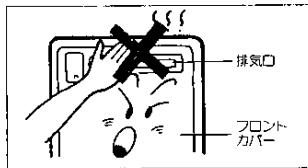
- ①妊娠中の方
- ②医者から入浴を禁じられている方
- ③お酒を飲んだ後や深酒をされた方
- ④高血圧の方
- ⑤体力の弱っている方
- ⑥体調の悪い方

ガス事故防止

- ガス漏れに気づいたときは、ただちに使用を中止してガス栓を締め、お買い上げの販売店、または担当メンテ会社もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。(絶対に使用しないでください)
- 万一ガスが漏れたときは、絶対に火をつけたり、スイッチの入、切や電源プラグの抜き差しなど、しないでください。

凍結についてのご注意

- 冬期には機器内の水が凍って機器が破損することがあります。凍結のおそれのある期間は2ページの「凍結予防のしかた」にしたがって処置をしてください。



必ずお守りください

停電時のご注意

- 停電すると自動的にガス止め、運転が停止します。ただし、水は止まりませんので、給湯栓を開めてください。
- 使用を一旦中止し、通電再開後、再操作をおこなってください。
- 停電が終わって電気が通じたら、「リモコンの現在時刻、予約時刻と、給湯設定温度を再設定してください。

凍結したとき

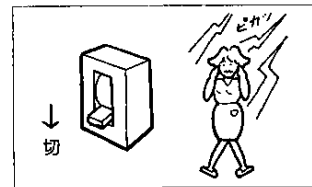
- ①機器や配管が破損しますと高額な修理費がかかります。(有料)
- ②凍結したままでは絶対に使用しないでください。
- ③再使用の場合は、凍結がとけた後全ての給湯栓から水が出ることを確認し、機器及び配管から水漏れがないことを確認後、13ページ「使用方法」の項以下の操作をおこなってください。

異常時の処置

- ご使用中にふだんと違った状態になったときや、地震・火災の場合、すぐに使用をやめて運転スイッチを切り、ガス栓・給水元栓を開めてください。(31ページ「故障かな?と思ったら」にしたがって処置をおこなってください)

雷雨時のご注意

- 近くで雷の音が聞こえてきたときは、落雷時の電子部品の破損を防止するため、すみやかに分電盤の専用スイッチを「切」にしてください。
- 雷が遠ざかったことを確認してから、分電盤の専用スイッチを「入」にしてください。



日常の点検・お手入れ

- 日常の点検、お手入れをしてください。(詳しくは30ページをごらんください)
- 故障又は破損したと思われるときは使用しないでください。
- このとき、ご自分で修理なさらずお買い上げの販売店、または担当メンテ会社もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。

入浴剤や洗剤についてのご注意

- 硫酸、酸、アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は熱交換器が腐食する原因となるものがありますので、入浴剤などのご注意文をじゅうぶんご参照ください。

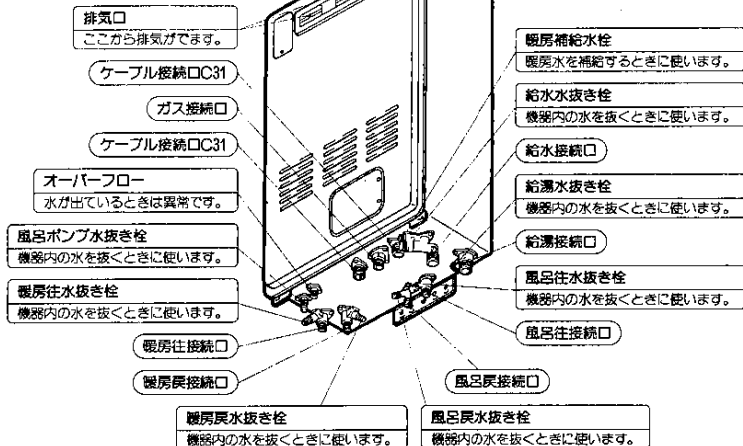
飲用にお使いのとき

- 機器内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いないでください。

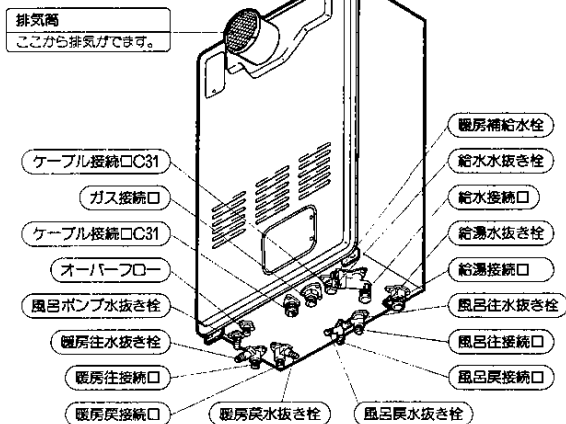
各部の名まえと扱いかた

機器本体

44-970型

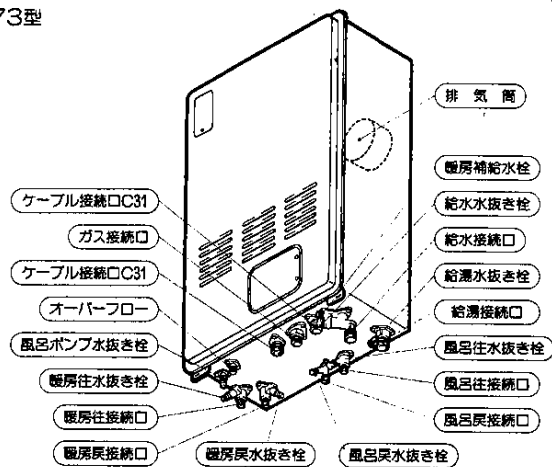


44-971/972型

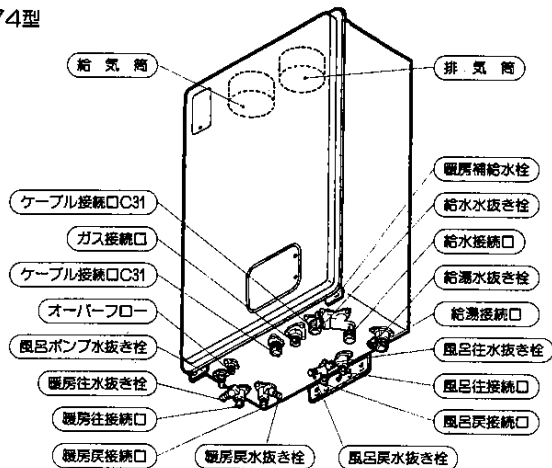


各部の名まえと扱いかた

44-973型



44-974型



各部の名まえと扱いかた

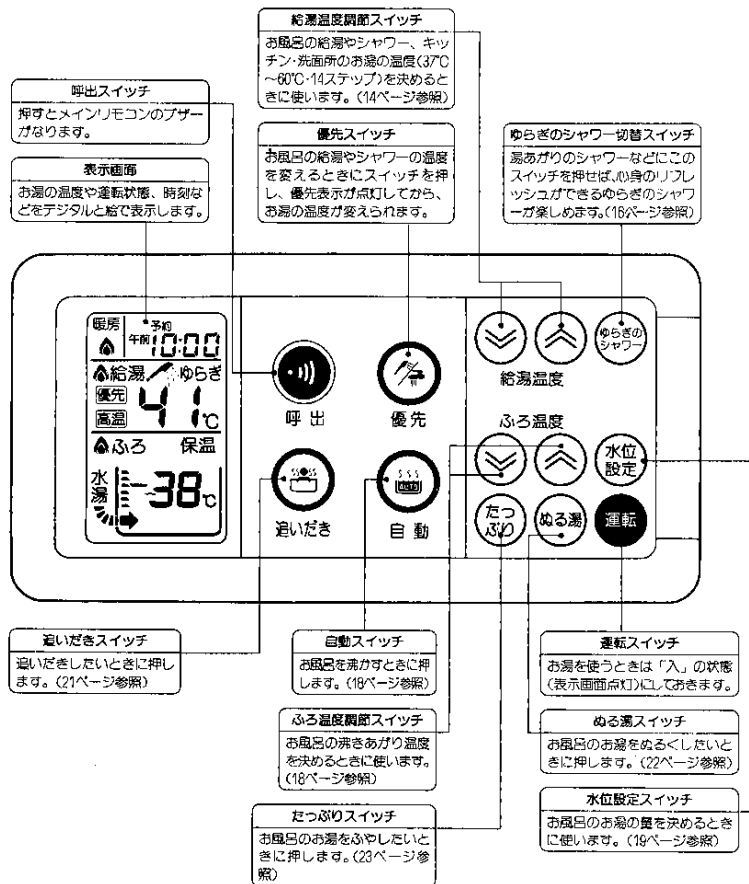
風呂リモコン

BC-43-0G

浴室に取り付けられているリモコンです。

●風呂リモコンにはプザーが内蔵されています。

- 1) お風呂が沸きあがったときは、「ビビビビ」と約5回なります。
- 2) 「呼出スイッチ」を押している間は、「ピー」となり続けます。

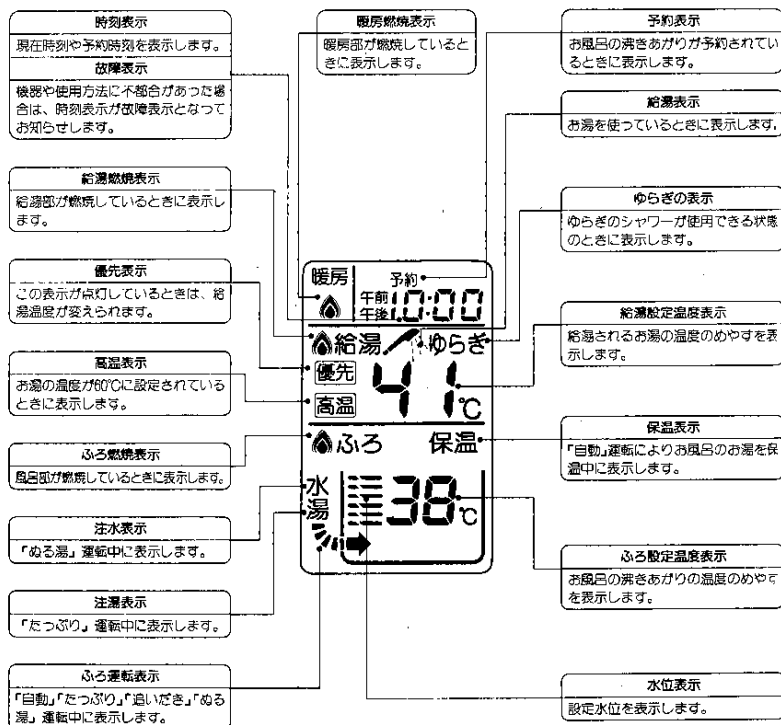


各部の名まえと扱いかた



- スイッチの操作はゆっくり確実におこなってください。(ビツという確認音がなります)早く操作すると作動しない場合があります。
- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、再度スイッチを操作してください。

●風呂リモコン表示画面のみかた (注: 表示は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません)



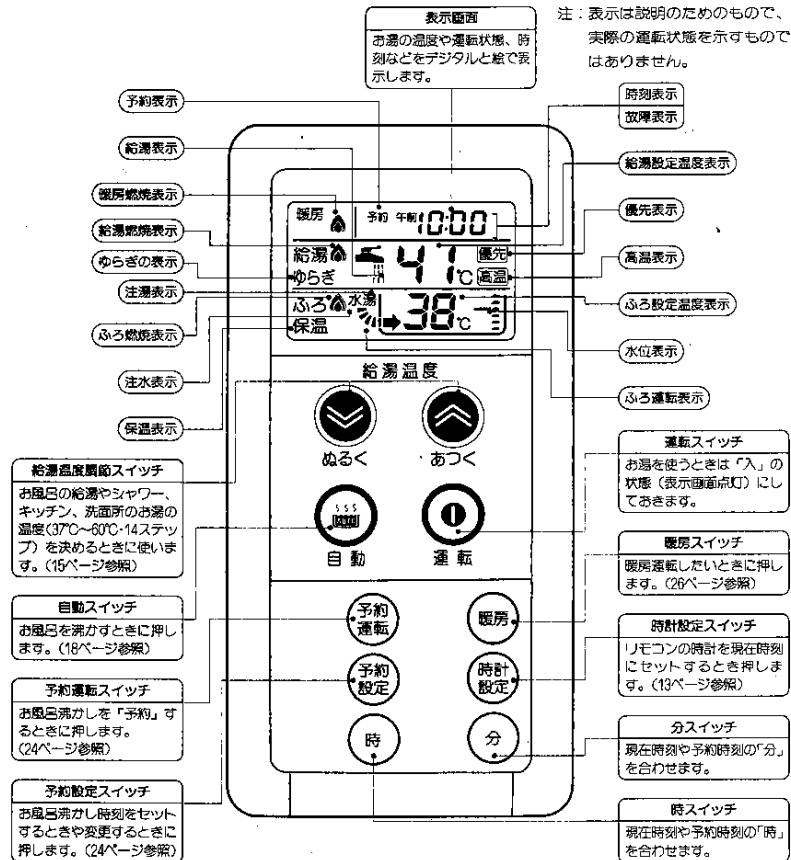
各部の名まえと扱いかた

メインリモコン

MC-43-0G

キッチンなどに取り付けられているリモコンです。

- メインリモコンにもプーザーが内蔵されています。
- 1) お風呂が沸きあがったときは、「ピピピピッ」と約5回なります。
- 2) 風呂リモコンの「呼出スイッチ」を押している間は、「ピー」となり続けます。



各部の名まえと扱いかた

サブリモコン

SC-43-0G

シャワー室、洗面所などに取り付けられているリモコンです。(別売品)

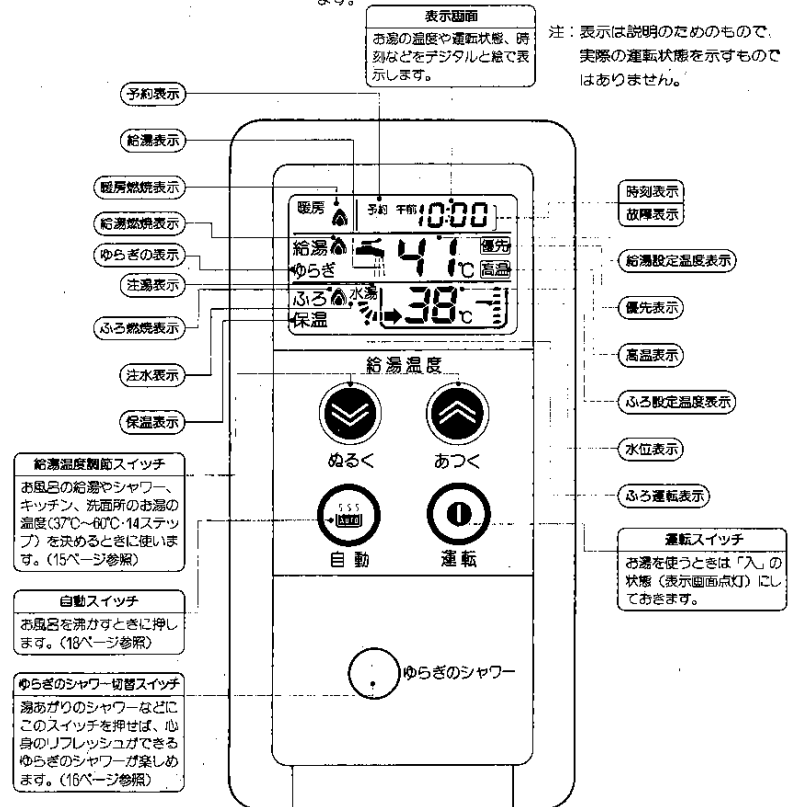
- シャワールームやリビングルームにこのリモコンを取り付ければ、肩ながらしてお風呂沸かしや、またスイッチを切ることができる便利なリモコンです。
- おやすみ前にキッチンや浴室にスイッチを切りに行く手間は、もう不要です。

シャワーリモコン

SC-43S-0G

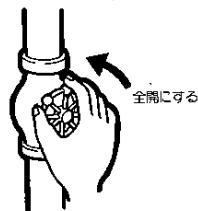
●サブリモコン・シャワーリモコンにもプーザーが内蔵されています。

- 1) お風呂が沸きあがったときは、「ピピピピッ」と約5回なります。
- 2) 風呂リモコンの「呼出スイッチ」を押している間は、「ピー」となり続けます。

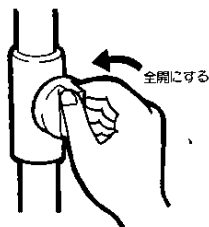


初めてお使いいただくときに

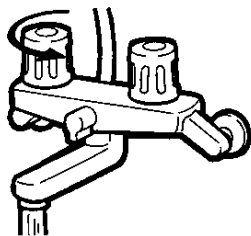
- 1** 給水元栓を全開にしてください。



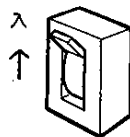
- 2** ガス栓を全開にしてください。



- 3** 給湯栓を開けて、水の出ることを確認してから閉めてください。



- 4** 分電盤の専用スイッチを「入」にしてください。



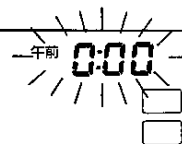
使用方法

時刻設定

- 1** メインリモコンのフタを開け時計設定スイッチを押します。



●時刻設定スイッチを押すと、画面の時刻表示が—：—の点滅から、午前0:00の点滅になります。



- 2** 時・分スイッチで現在の時刻に合わせます。



●時・分スイッチを押しながら、現在時刻を画面に表示します。
*押し続けると、連続的に数字が変わります。表示したい時刻の数字に近づいたら1回ずつ押すようにします。



注意! 午前と午後を間違えないように!!

- 3** 時計設定スイッチをもう1度押します。

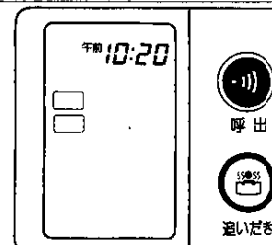


●点滅が止まります。

午前 10:20

- 4** 時計合わせができました。

●メインリモコンで時計合わせが完了すると同時に、他のリモコンにも時刻が表示されます。



1 表示画面の点灯を確かめます。

風呂リモコン
(フタの中)



メイン・サブ・シャワーリモコン

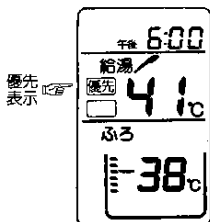


- 表示画面が点灯していないときは、「運転」スイッチを押します。
- ※風呂リモコンはフタの中に「運転」スイッチがあります。
- メイン・サブ・シャワーリモコンは、表示画面の点灯と同時に「運転」スイッチが緑色に光ります。

2 お好みの給湯温度にセットします。

初めてお使いのときや電源プラグをコンセントから抜いてまた差し込んだ後、また停電後の給湯温度は42℃になります。

風呂リモコンで温度調節するとき

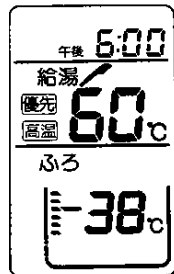


- 表示画面の「優先」表示の点灯または「優先」スイッチがオレンジ色に点灯を確かめます。
- 「優先」表示が点灯していないときは、「優先」スイッチを押します。
- 給湯温度が変えられます。

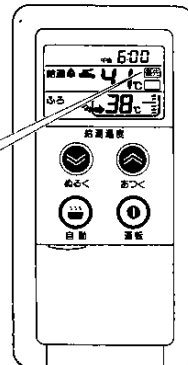
※温度表示はめやすです。



60℃のときは右図のような「高温」表示が点灯して注意を促します。
シャワー使用中に温度を変えるとやけどなど、非常に危険です。じゅうぶんにご注意ください。



メインリモコンで温度調節するとき



- 「優先」表示の点灯を確かめます。
- 「優先」表示が点灯していないときは運転スイッチを一旦切り、再び運転スイッチを「入」にするか、風呂リモコンの「優先」スイッチを押します。

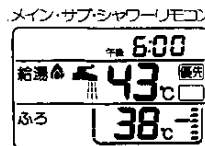
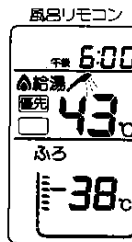
給湯温度



- 給湯温度スイッチで風呂リモコンと同じ操作をします。
- 60℃のときは「高温」表示が点灯して注意を促します。

3 給湯栓を開ければお湯が出ます。

- 使い始めは給湯配管内の水が流れ出すまでしばらくお湯が出ません。
- ご使用後すぐに、お使いになるときは湯温が不安定になることがあります。シャワーで使用する時は手で湯温を確かめてからご使用ください。
- 給湯温度表示の数字は実際の給湯温度と多少異なりますので湯温設定のめやすとしてください。



リモコンで設定された給湯温度とそれより約10℃ぬるい温度間で、毎回違ったパターンで湯温がゆらぎながら出てきます。湯あがりの体が暖まっているときにゆらぎのシャワーを使用すると、湯ざめの防止・全身マッサージとともに心身のリフレッシュにも効果があり、朝のめざまし促進にも有効です。

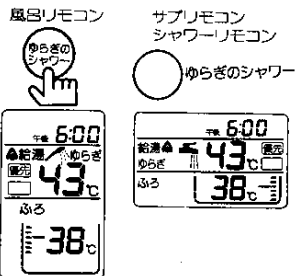
1 表示画面の点灯を確かめます。



- 表示画面が点灯していないときは、「運転」スイッチを押します。
- ※風呂リモコンはフタの中に「運転」スイッチがあります。
- サブ・シャワーリモコンは、表示画面の点灯と同時に「運転」スイッチが緑色に光ります。

2 ゆらぎのシャワー切替スイッチを押します。

ゆらぎのシャワー切替スイッチは風呂、サブ・シャワーリモコンともフタの中にあります。

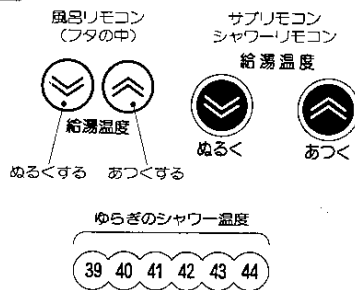


- 表示画面に「ゆらぎ」の表示が点灯し、給湯設定温度がゆらぎのシャワー切替スイッチを押したリモコンの設定温度に変わります。(左の例では43℃)
- 風呂リモコンでゆらぎのシャワー切替スイッチを押した場合は、表示画面に優先表示が点灯し、優先スイッチがオレンジ色に光ります。
- ゆらぎのシャワー切替スイッチを押してから約15分間お湯を使わなかった場合、ゆらぎのシャワーは自動的にキャンセルされます。



- 下記の方はゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがあります。
 - ・妊娠中の方
 - ・医者から入浴を禁じられている方
 - ・お酒を飲んだあとや深酒をされた方
 - ・高血圧の方
 - ・体力の弱っている方
 - ・体調の悪い方
- お風呂(特にシャワー)の使用中は、絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。
- 給水量が高い場合や、シャワー流量が少ない場合、またサーモ付混合水栓などの付いたシャワーでは快適なゆらぎのシャワーの効果を得られないことがあります。(サーモ付混合水栓の場合は、サーモスタットを高温設定にして水を混ぜずにお使いください。なお、使用後はもとの設定に戻しておいてください)

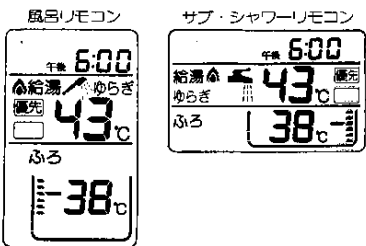
3 お好みのゆらぎのシャワー温度にセットします。



- 「ゆらぎ」の表示が点灯しているときに、給湯温度調節スイッチでゆらぎのシャワー温度を決めます。
- ※風呂リモコンはフタの中に給湯温度調節スイッチがあります。
- 設定できる温度は39℃～44℃の6段階です。(お好みの温度、または季節によって温度レベルの切り替えができます)
- 給湯設定温度がゆらぎのシャワー温度以外のときにゆらぎのシャワーを使う(ゆらぎのシャワー切替スイッチを押す)と、設定温度が37℃～38℃のときには39℃、45～60℃のときには44℃のゆらぎのシャワーに自動的に切り替わります。

4 シャワー栓を開けばゆらぎのシャワーがお使いになれます。

- 給湯設定温度とそれより約10℃ぬるい温度間で湯温がゆらぎながら出てきます。
- ゆらぎのシャワー使用中は表示画面にゆらぎの文字と給湯表示および給湯燃焼表示が出ます。
- 運転15分以上ゆらぎのシャワーを使い続けるとゆらぎのシャワーは自動的にキャンセルされ、その後ばゆらぎのシャワー設定温度のお湯が連続して出てきます。
- ゆらぎのシャワー使用中に他の給湯栓でお湯を使うと、ゆらぎのシャワー同様に湯温が変化しながら出てきます。
- 途中でゆらぎのシャワーを止めたいときには、もう一度ゆらぎのシャワー切替スイッチを押してください。



高温で給湯を使用していた直後は、配管内に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は手で十分に湯温を確認してから行ってください。

5 ゆらぎのシャワーを使い終わるときは

- ゆらぎのシャワーを使い終わったらシャワー栓を閉めると表示画面の「ゆらぎ」の表示が点灯し、ゆらぎのシャワーで設定した湯温が給湯設定温度となって停止します。このときリモコンはゆらぎのシャワーを使っていたリモコン優先のままとなります。
- ゆらぎのシャワーを使い終わったあと、リモコンの優先権を切り替えたい場合は、風呂リモコンの優先スイッチを押すか、メインまたはサブ(シャワー)リモコンの運転スイッチを一旦切り、再び運転スイッチを「入」にしてください。

- 注意**
- 浴そうの排水栓をしてください。
 - 浴そうにフタをしてください。

1 表示画面の点灯を確かめます。

風呂リモコン
(フタの中)

メイン・シャワーリモコン

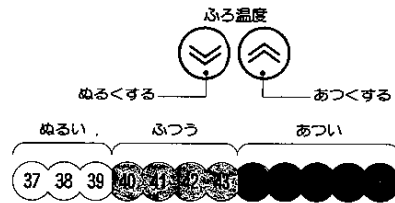


- 表示画面が点灯していないときは、「運転」スイッチを押します。
- ※風呂リモコンはフタの中に「運転」スイッチがあります。
- メイン・シャワーリモコンは、表示画面の点灯と同時に「運転」スイッチが緑色に光ります。

2 お好みの沸き上がり温度にセットします。

初めてお使いのときの沸き上がり温度は42°Cになっています。

- 風呂リモコンのフタを開け、「ふる温度」スイッチでお好みの温度に調節します。

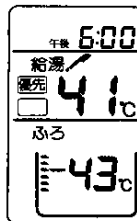


- 設定できる温度は37°C~48°Cの1°Cきざみで、12ステップです。
- 1回スイッチを押すと1°C変わります。押し続けると、連続で表示が変わります。
- ※温度表示はめやすです。

好みのお湯の温度には個人差があります。
この表は、およそのめやすにしてください。

- リモコン表示画面では「ふる」側に、設定した温度が表示されます。(右の例では43°C)

- お風呂の沸き上がり温度を決めたのち、続いて《給湯(シャワー、キッチン、洗面所)》のお湯の温度を決めるときは→14ページをご覧ください。



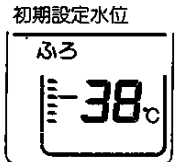
3 お好みのお湯の量(水位)にセットします。

初めてお使いのときの水位は、右図のように下から4番目の位置になっています。この水位設定の場合、1.5人用浴そうでは、風呂アダプターから約30cm上の水位で自動停止します。

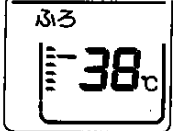
- 風呂リモコンのフタを開け、「水位設定」スイッチでお好みのお湯の量に調整します。



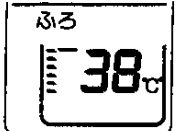
- 「水位設定」スイッチを1回押すごとに画面の水位表示が上昇します。
- 浴そうの深さにより異なりますが、1目盛りは約3~5cmです。
- 水位設定は6段階に切り替えられます。



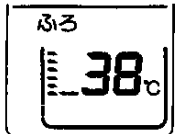
初期設定水位
ふる
38°C



もう1回押すと

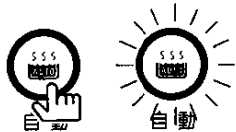


もう1回押すと

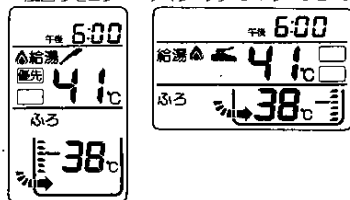


あとは順にあがっていきます。

4 「自動」スイッチを押します。



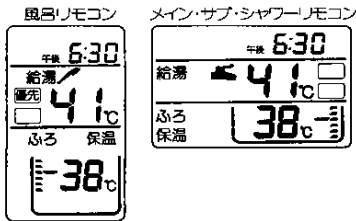
(風呂・メイン・サブ・シャワーリモコンのどれでも操作できます)
風呂リモコン メイン・サブ・シャワーリモコン



- 「自動」スイッチが赤く光り、お風呂沸かしが始められます。
- お風呂沸かし(湯はり)の途中は、右図の表示がです。
- 途中で止めたいときには、もう一度「自動」スイッチを押します。自動運転が止まり、「自動」スイッチ(赤)が消灯します。

5 お風呂の沸き上がりから約4時間は、自動的に保温・足し湯します。

- お風呂沸かしが終わると、リモコンのプザーで「ピピピピッ」と約5回お知らせします。また、「保温」の表示が点灯します。
- 沸き上がりから約4時間の間は、お湯の温度がさがると自動的にあたため、お湯が減ると自動的に元の水位まで足し湯をします。
- ※この間にぬるく感じたときは「追いだき」スイッチ(21ページ参照)を、お湯をふやしたいときは「たっぷり」スイッチ(23ページ参照)を押してください。



6 沸き上がりから約4時間たつと、自動スイッチ(赤)が消灯します。

- 同時に表示画面の「保温」の表示も消え、自動運転を終了します。



- ②の沸き上がり温度の設定および④の水位の設定は、運転スイッチを「切」にしても機器が記憶していますので、次に使うときあらためて設定し直す必要はありません。①、④の操作だけで結構です。
- 湯はりに給湯栓からお湯(水)を入れたり入浴したりすると、お湯があふれることがあります。自動運転の湯はり中は、他の給湯栓からお湯(水)を入れないでください。

浴そうのお湯を少しあつくししたいときに便利です。
浴そうにお湯、または水が入っていることを確かめます。
(風呂アダプターより5cm以上うえ)



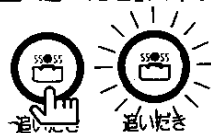
- 浴そうの排水せんは水もれのないように、しっかり差し込んでください。

1 表示画面の点灯を確かめます。

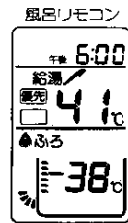


- 表示画面が点灯していないときは、「運転」スイッチを押します。
- ※風呂リモコンはフタの中に「運転」スイッチがあります。
- メイン・サブ・シャワーリモコンは、表示画面の点灯と同時に「運転」スイッチが緑色に光ります。

2 風呂リモコンの「追いだき」スイッチを押します。



- 追いだきスイッチが緑色に光り、約6分間追いだきして止まります。約6分間の追いだき後、浴槽のお湯の温度がふろ設定温度よりも低い場合は、さらにふろ設定温度まで沸きあげてから止まります。このとき表示画面には右図の表示がです。
- 途中で止めたいときはもう一度「追いだき」スイッチを押してください。追いだきが止まり、「追いだき」スイッチ(緑)が消灯します。



3 追いだきが終わると、「追いだき」スイッチ(緑)が消灯します。

- 追いだきが終わると「追いだき」スイッチ(緑)が消灯します。さらにお湯をあつくりたい場合は、もう一度「追いだき」スイッチを押してください。



- 浴そうのお湯の水位が風呂アダプターよりも下のときに「追いだき」スイッチを押すと、「追いだき」スイッチが緑色に光り、浴槽に10ℓのお湯はりしたあと自動運転(18ページ参照)に切り替わり、お風呂の沸き上がりから約4時間、自動的に保温・足し湯します。(右図参照)
- 自動運転に切り替わると「追いだき」スイッチ(緑)が消灯し、「自動」スイッチが赤く光ります。途中で止めたいときは自動スイッチを押してください。



使用方法

ぬる湯

浴そうのお湯を少しぬるくしたいときに便利です。
浴そうにお湯、または水が入っていることを確かめます。
(風呂アダプターより5cm以上うえ)



注意!

- 浴そうの排水せんは水もれのないように、しっかり差し込んでください。
- 「ぬる湯」は、給湯(シャワー)使用中は使えません。

1 表示画面の点灯を確かめます。

風呂リモコン
(フタの中)

メイン・サブ・シャワーリモコン

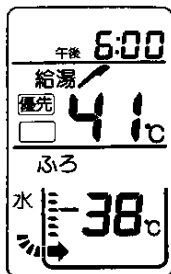


- 表示画面が点灯していないときは、「運転」スイッチを押します。
- ※風呂リモコンはフタの中に「運転」スイッチがあります。
- メイン・サブ・シャワーリモコンは、表示画面の点灯と同時に「運転」スイッチが、緑色に光ります。

2 風呂リモコンのフタを開け、「ぬる湯」スイッチを押します。



- 浴そうに約10ℓ注水します。
(この機能は浴そうの残り湯の状態に関係なくはたります)
- ぬる湯運転中は右図のような注水表示が点灯します。
- 途中で止めたいときは、もう一度「ぬる湯」スイッチを押します。ぬる湯運転が止まり、注水表示が消えます。

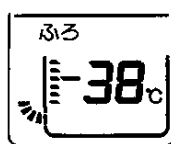


3 「ぬる湯」運転が終わると、注水表示は消えます。

- ぬる湯運転が終わると注水表示が消えます。
- さらにお湯をぬるくしたい場合は、もう一度「ぬる湯」スイッチを押してください。

注意!

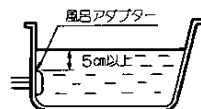
- 「ぬる湯」運転中に給湯(シャワー)を使用すると、その時点で「ぬる湯」運転は停止し、ふろ運転表示は待機状態になります。(右図参照)



使用方法

たっぷり

スイッチひとつでお風呂のお湯を増やせます。
浴そうにお湯、または水が入っていることを確かめます。



注意!

- 浴そうの排水せんは水もれのないように、しっかり差し込んでください。
- 「たっぷり」は、給湯(シャワー)使用中は使えません。

1 表示画面の点灯を確かめます。

風呂リモコン
(フタの中)

メイン・サブ・シャワーリモコン

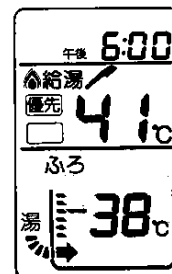


- 表示画面が点灯していないときは、「運転」スイッチを押します。
- ※風呂リモコンはフタの中に「運転」スイッチがあります。
- メイン・サブ・シャワーリモコンは、表示画面の点灯と同時に「運転」スイッチが緑色に光ります。

2 風呂リモコンのフタを開け、「たっぷり」スイッチを押します。



- 浴そうにふろ設定温度(右の例では38°C)のお湯約20ℓをお湯はりします。
(この機能は浴そうの残り湯の状態に関係なくはたります)
- たっぷり運転中は右図のような注湯表示および給湯燃焼表示が点灯します。
- 途中で止めたいときは、もう一度「たっぷり」スイッチを押します。たっぷり運転が止まり、注湯表示および給湯燃焼表示が消えます。

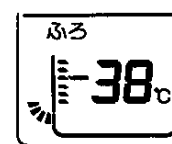


3 「たっぷり」運転が終わると、注湯表示および給湯燃焼表示は消えます。

- たっぷり運転が終わると注湯表示および給湯燃焼表示が消えます。
- さらにお湯をふやしたい場合は、もう一度「たっぷり」スイッチを押してください。

注意!

- 「たっぷり」運転中に給湯(シャワー)を使用すると、その時点で「たっぷり」運転は停止し、ふろ運転表示は待機状態になります。(右図参照)



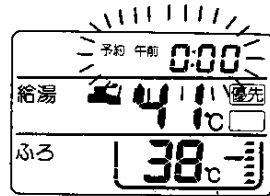


- はじめに表示画面の時計の現在時刻があっているか確認してください。
- 風呂リモコン・サブリモコン・シャワーリモコンでは(予約運転)の設定はできません。
- メインリモコンの運転スイッチを「入」にして、予約設定をしてください。
- 季節や浴そうの大きさによって、沸きあがり完了時刻から多少ずれることがあります。

1 メインリモコンのフタを開け、「予約設定」スイッチを押します。



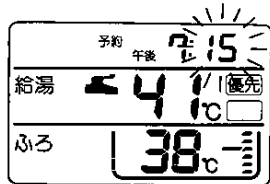
- 予約設定スイッチを押すと、表示画面の時刻表示が点滅し、「予約」の表示がでます。



2 「時・分」スイッチを押し、沸きあがり完了時刻を設定します。



- 沸きあがり完了時刻を、「時・分」スイッチを押しながら画面に表示します。
- 沸きあがり完了時刻が画面に表示されます。



例：午後7時15分に沸きあがり完了したい場合

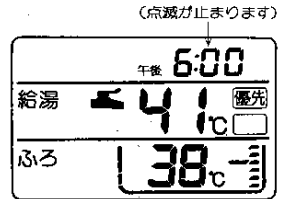


- 押し続けると連続的に数字が変わります。
- 午前と午後を間違えないようにご注意ください。

3 再度、「予約設定」スイッチを押します。



- 約3秒後に表示が現在時刻に戻り、「予約」の表示が消えます。
- ※「予約設定」スイッチを押さなかつた場合は、約1分後に自動的に設定して現在時刻の表示に変わります。

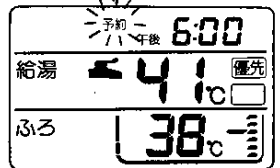


4 「予約運転」スイッチを押します。



- 表示画面に②で決めた時刻が表示され、約3秒後に現在時刻に戻ると同時に「予約」の表示がでます。
- これで予約ができました。あとは、予約した時刻の約30分前になると、自動的に動きはじめます。(自動ランプが点灯します)

「予約」の表示が出ているか、確認してください。



- 予約時刻の確認は…(メイン)リモコンでおこないます。「予約設定」スイッチを押すと、画面に予約した時刻が約1分前点滅表示されます。
- 予約の変更は…「予約運転」スイッチをもう一度押し、予約を解除します。あとは、①～④の手順で、予約をし直します。
- 「運転」スイッチを「切」にすると、予約機能が働きます。「予約」の表示が出ているときは、運転スイッチを「切」にしないでください。

5 沸きあがり完了すると、「予約」の表示が消え、ブザーで「ピピピッ」と約5回お知らせします。

- 同時に「保温」の表示が点灯し、約4時間保温・足し湯します。



- お風呂沸かしがはじまってから、予約運転を解除するには、「自動」スイッチを押してください。

マルチコントロールシステムの場合は、下記③・④の操作をするだけで暖房運転・停止ができます。マルチコントロールシステムでない場合は、次の手順に従ってください。

1 表示画面の点灯を確かめます。

メイン・サブ・シャワーリモコン



風呂リモコン
(フタの中)



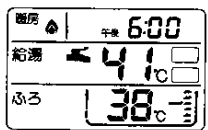
- 表示画面が点灯していないときは、「運転」スイッチを押します。
- ※風呂リモコンはフタの中に「運転」スイッチがあります。
- メイン・サブ・シャワーリモコンは、表示画面の点灯と同時に「運転」スイッチが緑色に光ります。

2 メインリモコンのフタを開け、「暖房」スイッチを押します。

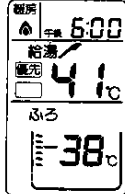


- 表示画面に暖房燃焼表示が点灯します。

メイン・サブ・シャワーリモコン

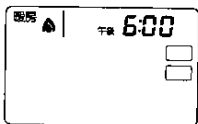


風呂リモコン



3 放熱機の運転スイッチを「入」にします。

- マルチコントロールシステムの場合は、この操作だけで自動的に機器が暖房運転を行いますので、上記①～②の操作は必要ありません。このとき表示画面には時刻表示と暖房燃焼表示だけ点灯します。(右図はメイン・サブ・シャワーリモコンの例)
- 放熱機をつまみをお好みの温度に調節してください。



4 暖房を使用するときには、放熱機の運転スイッチを「切」にします。

- ※運転スイッチはゆっくり操作してください。急に「切」にすると「コトン」という音がすることがあります。
- マルチコントロールシステムの場合は、このとき機器が暖房運転を自動的に停止して表示画面の暖房燃焼表示が消灯します。
- マルチコントロールシステムでない場合は、メインリモコンの「暖房」スイッチを「切」にしてください。



放熱機(暖房)の取扱説明書をご覧ください。

暖房運転中に追いだき運転を行うと、暖房能力が低下して放熱機の温風が停止することがありますが、異常ではありません。

凍結予防のしかた

冬期、寒冷地だけでなく暖かい地方でも、急な寒波による凍結のため機器や配管が破損することがあります。破損した場合、高額な修理費用がかかる場合があります(有料)。設置場所の温度が氷点下になり凍結のおそれのある時は、次の方法で予防処置をおこなってください。

●凍結予防装置による方法

- この機器は外気温がさがってくると自動的に凍結予防装置(ヒータ)が機器内を保温します。
- この装置は運転スイッチの「入」「切」に関係なく作動しますが、分電盤の専用スイッチを「切」にすると作動しなくなりますので、ご注意ください。
- ※配管部分の凍結まで予防できませんので、必ず保温材を巻きつけてください。

●通水による方法

- この場合は機器本体だけでなく、給水給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。

(給湯側)

- ①運転スイッチを「切」にし、ガス栓を閉める。(分電盤のスイッチは「切」にしないでください)
 - ②給湯栓を開け1分間に約200cc以上(牛乳ビン1本ぐらい)(特に寒い日は多目に)を流してください。
- ※流量が不安定なことがありますので、念のため30分ぐらい後にもう1度流量をご確認ください。

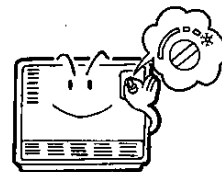
暖房の凍結予防について

- 冬期外気温が0°C近くになると熱源機や温水回路内の水が凍結し、破損することがありますので必ず不凍液を注入してください。
- さらに寒さが厳しいときは以下の操作をお願いします。

1 暖房スイッチを「切」にする

2 すべての放熱機の運転スイッチを「~~入~~」にする

外気温が下がってくると自動的に循環ポンプが作動して凍結を予防します。



不凍液について

- 不凍液は大阪ガス指定のものをご使用ください。
 - 不凍液は適正濃度を保つため1年に1度点検が必要です。
- ご相談はお買い上げの販売店または、担当メンテ会社もしくは大阪ガス支社までご連絡ください。

凍結予防のしかた

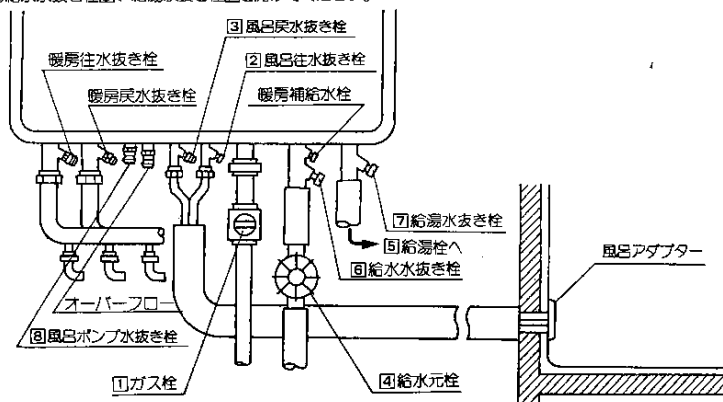
●機器内の水を抜く方法

入浴前や長期不在の場合は必ずおこなってください。
また外気温が極端に低くなる場合もこの方法をおとりください。

■給湯側・風呂側の双方でおこないます。

1. 給湯側の水抜き

- ①運転スイッチを「切」にしてください。(分電盤の専用スイッチはまだ「切」にしなくてください)
- ②ガス栓^①を閉めてください。
- ③給水元栓^④を閉めてください。
- ④給湯栓^⑤をすべて(シャワーなどを含む)開けてください。
- ⑤給水水抜き栓^⑦、給湯水抜き栓^⑧を開けてください。



2. 風呂側の水抜き

- ①ガス栓^①を閉めてください。
- ②給水元栓^④を閉めてください。
- ③浴そうの水を排水してください。(浴そうの排水栓を抜いてください)
- ④リモコンの運転スイッチを押して(「入」にする)ください。
※表示画面が点灯します。
- ⑤風呂リモコンの追いだしスイッチを押して(「入」にする)、浴そうの風呂アダプターから水(お湯)が出てくることを確認してください。
※2階浴そうなど、浴そうが機器より高い位置にある場合は、風呂往水抜き栓^②を開けてから、風呂リモコンの追いだしスイッチを押して(「入」にする)、風呂往水抜き栓^②より水(お湯)が出てくることを確認してください。

凍結予防のしかた

- ⑥排水が止まったら再度追いだしスイッチを押して(「切」にする)追いだし運転を中止し、もう一度追いだしスイッチを押して(「入」にする)排水運転し、約1分間そのままにしておいてください。
- ⑦排水の確認後、運転スイッチを押して(「切」にする)ください。
※排水運転のまま数分間放置すると表示画面に故障表示が表示される場合がありますが、異常ではありません。
- ⑧風呂往水抜き栓^②、風呂戻水抜き栓^③、風呂ポンプ水抜き栓^⑨を開けてください。
- ⑨ガス栓^①を開けてください。
- ⑩分電盤の専用スイッチを「切」にしてください。



- 以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるのでそのままにしておいてください。
- 風呂の水抜きをおこなった後は、浴そうに水を流し込まないでください。

水抜き後の使用方法



再度使う場合の「湯水」は、給湯側からおこなってください。

1. 機器給湯側に通水してください。

- ①電源プラグを抜いてください。(分電盤の専用スイッチを「切」にしてください)
- ②給湯栓^⑤をすべて(シャワーなどを含む)閉めてください。
- ③給水水抜き栓^⑦、給湯水抜き栓^⑧を閉めてください。
- ④給水元栓^④を全開してください。
- ⑤給湯栓^⑤を開け通水を確認した後、給湯栓^⑤を閉めてください。

2. 機器風呂側に通水してください。

- ①風呂往水抜き栓^②、風呂戻水抜き栓^③、風呂ポンプ水抜き栓^⑨をすべて閉めてください。
- ②分電盤の専用スイッチを「入」にしてください。
- ③リモコンの運転スイッチが切れている(表示画面が消灯している)ことを確認した後、ガス栓^①を全開にしてください。
- ④リモコンの運転スイッチを押して(「入」にする)、表示画面が点灯したら自動スイッチを押す(「入」にする)と自動的に注水されます。
※表示画面に給湯燃焼表示が点灯し、浴そうの風呂アダプターからお湯が出ることを確認してください。
- ⑤もう一度自動スイッチを押す(「切」にする)と、自動運転を中止(自動スイッチ(赤)消灯)します。

3. 機器への注水が終了しましたら運転スイッチを押して(「切」にする)、表示画面が消灯するのを確認してください。

現場施工の状況により、「凍結予防装置による方法」や「機器内の水を抜く方法」では、配管部分の凍結まで予防できない場合がありますので、必ず保温材を巻くなどの処置をしてください。

点検・お手入れ

●点検・お手入れの際のご注意

- 機器を安全、快適にご使用いただくために、日常の点検・お手入れを必ずおこなってください。
- 点検・お手入れの際には運転スイッチを「切」にして機器が冷えてからおこなってください。
- 機器およびリモコンはカバーを開けないでください。
(故障の原因になりますので絶対に分解しないでください)

●点 検

- 機器の上や近くに紙、プラスチック、油類など燃えやすいものを置いていませんか。
- 排気口や給気口をふさいでいませんか。

●お手入れ

- 外装の掃除
やわらかい布に中性洗剤を付けて、軽く拭いてください。
(タワシやブラシなどでこすらないよう注意してください)
- リモコンの掃除
リモコンの表面が汚れたときは、じゅうぶんに水を絞った布で拭いてください。
- リモコンの掃除にはベンジンや油系系の洗剤を使わないでください。変形する場合があります。

点検・お手入れ後の確認

- 点検・お手入れの後は運転スイッチを「入」にして給湯栓を開いて機器が正常に作動しているか確認してください。
万一、異常な燃焼、異常音、異臭を感じられたときはお買い上げの販売店、または担当メンテ会社もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。

定期点検のおすすめ

- 機器のご使用に支障がなくても、2～3年に1回くらいバーナや各部の作動が「正常」かどうか定期点検をするのが、安全で長期間使用いただくための「ひけつ」です。お買い上げの販売店、または担当メンテ会社もしくは大阪ガス支社へご相談ください。
- 暖房の不凍液は適正濃度を保つために1年に1度点検が必要です。ご相談はお買い上げの販売店または、担当メンテ会社もしくは大阪ガス支社までご連絡ください。

故障かな?と思ったら




■次のような場合は、故障ではありません。

こんなとき	理 由
給湯栓を絞らずで水になった	この機器は通水量が約2ℓ/分以下になったときには消火します。
夏期水温が高いとき低温のお湯が出ない	夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようすると、湯温が高くなります。給湯栓をもっと開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
ゆらぎのシャワーができない	夏期などは、給水温が高くなりゆらぎのシャワーの効果を得られないため、機器が自動的にゆらぎのシャワー運転を停止させるためです。
ゆらぎのシャワーのお湯がゆらぎながら出ない	
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に凝縮されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違って、まったく無害なものです。
寒い日排気口から白煙が出る	外気温が低いときには排気ガスの水蒸気が白煙となりますが、故障ではありません。
冬期など寒いときポンプが自動的に動く	凍結破損予防のため、ポンプの自動運転を行います。
給湯栓を開いてもすぐお湯が出てこない	機器から給湯栓までは距離がありますので、お湯が出てくるまでには少し時間がかかります。
出湯停止後しばらくファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため約10秒間は回転しています。
自動運転の途中で燃焼を中断する	浴そうに正確にお湯はりをするための間欠運転をおこなっているためです。(はじめてお使いになるときや、約半年ごとに自動運転の水位を確認するため間欠運転をおこないます)
自動運転をしたら浴そうからお湯があふれた(お湯が多かった)	お湯はり中に他の給湯栓からお湯(水)を入れると、その分水位が高くなりあふれることがあります。また、浴そうに人が入ったまま「自動スイッチ」を押すと、風呂リモコンで設定された水位で停止しないことがあります。
運転終了後もしばらくふるポンプが回る	運転終了後、かくはんのためポンプがしばらく回ります。
時刻表示がー：ー：ーになっている	停電後、再通電すると表示画面の時刻表示がー：ー：ーになります。なお、給湯温度表示も変わり(初期状態に戻る)ますので、再度設定をしてください。
表示画面の表示が乱れる	リモコンを乾いた布で拭いた場合、表示が乱れることがあります。この場合放置(30分以上)しておくと正常に戻ります。
保温中ときどきふるポンプが回る	浴そうのお湯の温度を検知するため約30分毎に回ります。

※以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店、または担当メンテ会社もしくは大阪ガス支社へご連絡ください。

故障かな?と思ったら

■ 次のような場合は、ココをお調べください。

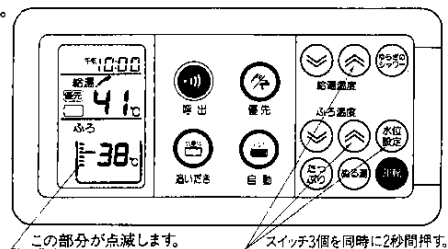
こんなとき	ココをチェック
表示画面が点灯しない	分電盤の専用スイッチは「入」になっていますか。 停電していませんか。
故障表示が点滅する	運転スイッチを「切」にし、約3秒後、もう1度「入」にしてください。それでも点滅するときは故障ですので、お買い上げの販売店、または担当メンテ会社もしくは大阪ガス支社へご連絡ください。
「自動スイッチ」を押しても動かない。	給水元栓が全開になっていますか。 断水していませんか。
お湯はり時間が長くなる	浴そうの排水栓はしっかりとらまっていますか。 (お湯はり中に給湯を使用すると、給湯中はお湯はりが停止します)
「給湯燃焼表示」  が点灯しない	ガス栓が全開になっていますか。
お湯が出ない	断水していませんか。 給湯栓が十分開いていますか。
高温のお湯が出ない	給湯栓が十分開いていますか。 湯温調節は適切ですか。
低温のお湯が出ない	混合水栓やサーモミックシングバルブをお使いの場合は、リモコンの給湯温度を60℃に設定してください。
湯温が変動して安定しない	運転スイッチを「切」にしてスムーズに通水することを確認した後、給湯栓を閉め、約20秒後に再操作してください。それでも異常のときは故障(水量制御装置)ですので、お買い上げの販売店、または担当メンテ会社もしくは大阪ガス支社へご連絡ください。
「ふろ燃焼表示」  が点灯しない	ガス栓が全開になっていますか。 浴槽に水が入っていますか。
お風呂使用中に消火した	ガス栓が全開になっていますか。
浴そうの水があつい(ぬるい)	ふろ温度の設定は適切ですか。
浴そうの水が少ない(多い)	湯はり水位の設定は適切ですか。 (浴そうの残り湯が風呂アダプターより下にある状態で自動運転をした場合、水位が高くなる場合があります)
「暖房燃焼表示」  が点灯しない	ガス栓が全開になっていますか。

故障かな?と思ったら

増・改築などで浴そうを買い替えた場合や機器の設置場所を移動した場合は、新しい浴そうサイズなどを機器に記憶させる必要があります。下記手順に従って記憶内容の消去および自動運転の試運転をおこなってください。

1. 現在記憶している記憶内容を消去してください。

風呂リモコンの運転スイッチを「入」にして表示画面を点灯させてから下図の3つのスイッチを同時に2秒以上押し続けてください。



※分電盤の専用スイッチを「切」にするだけでは、記憶内容の消去はできません。

2. 浴そうの残り湯をすべて排水してください。

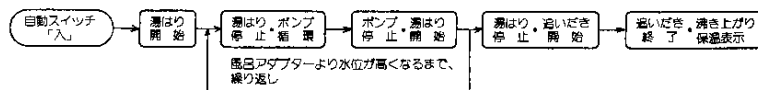
浴そうにお湯が残った状態で以下の操作をおこなうと、その後お湯はりの水位が不安定になるなど、機器が正しく作動しない場合があります。

3. 排水栓をしっかりと閉めてください。

4. 自動スイッチを押す(「入」にする)と自動湯はりが開始されます。

運転中に浴そうには、給湯栓からお湯を入れないでください。
運転中何回か停止しますが異常ではありません。

試運転時の動き(例)

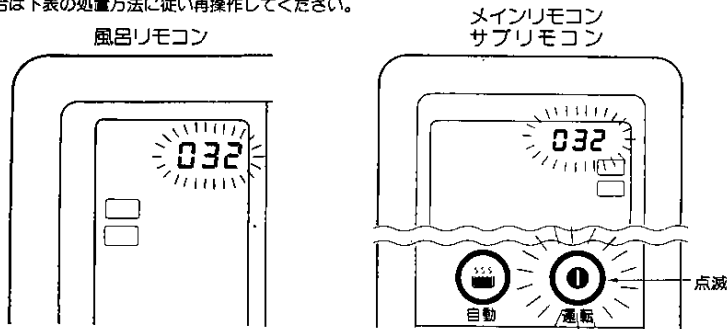


試運転の終了まで、20~30分かかります。

5. 試運転が完了し、浴そうサイズと水位とを記憶しました。

故障かな?と思ったら

この機器のリモコンには自己診断機能がついています。機器が故障すると表示画面の時刻表示部に下表のような故障表示が点滅し、メインリモコンおよびサブリモコンの運転スイッチ(緑)も点滅します。その場合は下表の処置方法に従い再操作してください。



●再操作しても状況が変わらない場合は、ガス栓、給湯栓を閉め、分電盤の専用スイッチを「切」にしてから、お買い上げの販売店、または担当メンテ会社もしくは大阪ガス支社へご連絡ください。

故障表示	使用状態	内容	処置方法	主な点検箇所や部位
032	自動	自動運転で300秒または30分間各湯はりしても浴そそぐお湯があることを検知しない	浴そう排水栓をしっかりと閉めた後、運転スイッチを一旦切つて、再操作	・浴そうが大きすぎるが排水栓より溢れる場合 ・水流スイッチ系統・水量センサ ・電装ユニット など
111	給湯 自動 たつぷり	給湯点火ミス	ガス検管部後、運転スイッチを一旦切つて、再操作	給湯側 ・ガスがきていないか十分にきていない ・ガス電磁弁・イグナイター・点火プラグ ・フレームロッド・電装ユニット など
113	自動 追いだし 暖房	暖房点火ミス	ガス検管部後、運転スイッチを一旦切つて、再操作	暖房側 ・ガスがきていないか十分にきていない ・ガス電磁弁・イグナイター・点火プラグ ・フレームロッド・電装ユニット など
121	給湯 自動 たつぷり	給湯失火	運転スイッチを一旦切つて、再操作	給湯側 ・燃焼不良または排気ショートする場合 ・比例弁・フレームロッド・電装ユニット など
123	自動 追いだし 暖房	暖房失火	運転スイッチを一旦切つて、再操作	暖房側 ・燃焼不良または排気ショートする場合 ・比例弁・フレームロッド・電装ユニット など
173	自動 追いだし 暖房	暖房回路電圧少漏れ異常	分電盤の専用スイッチを「切」にして、再操作	・水位電極(シスターン)・電装ユニット など
252	自動 追いだし	水流スイッチの異常	運転スイッチを一旦切つて、再操作	・水流スイッチ系統・電装ユニット など
310	運転スイッチON 給湯 自動 暖房	低温感知サーミスタの異常	運転スイッチを一旦切つて、再操作	・低温感知サーミスタ系統・電装ユニット など
311	給湯 自動 (追いだし) たつぷり	給湯サーミスタの異常	運転スイッチを一旦切つて、再操作	・給湯サーミスタ系統・電装ユニット など

故障かな?と思ったら

故障表示	使用状態	内容	処置方法	主な点検箇所や部位
312	自動 追いだし	風呂サーミスタの異常	運転スイッチを一旦切つて、再操作	・風呂サーミスタ系統・電装ユニット など
313	暖房 自動 追いだし	暖房サーミスタの異常	運転スイッチを一旦切つて、再操作	・暖房サーミスタ系統・電装ユニット など
321	給湯 自動 (追いだし) たつぷり	給湯サーミスタの異常	運転スイッチを一旦切つて、再操作	・給湯サーミスタ系統・電装ユニット など
331	給湯 自動 (追いだし) たつぷり	圧力サーミスタの異常	運転スイッチを一旦切つて、再操作	・圧力サーミスタ系統・電装ユニット など
432	自動 追いだし	水位センサの異常	運転スイッチを一旦切つて、再操作	・水位センサ系統・電装ユニット など
433	自動 追いだし 暖房	水位電極の異常	電源プラグを一旦抜いて(分電盤の専用スイッチを「切」にして)、再操作	・水位電極系統・電装ユニット など
502	自動 (追いだし) たつぷり ぬる湯	お湯はり不良	追いだし配管が詰まるのを待つて再操作	・追いだし配管の凍結によるつまり、つぶれ ・浴こみ電磁弁不良・電装ユニット など
542	自動 追いだし たつぷり ぬる湯	お湯はり・水はり、追いだし運転ができない	運転スイッチを一旦切つて、再操作	三方井2 ・三方井のトラプル・三方井のモータ ・三方井メカ・電装ユニット など
543	自動 追いだし 暖房	補給水電磁弁の異常	電源プラグを一旦抜いて(分電盤の専用スイッチを「切」にして)、再操作	・補給水電磁弁・水位電極(シスターン) ・電装ユニット など
572	自動 (追いだし) たつぷり ぬる湯	お湯はり・水はり運転ができない	運転スイッチを一旦切つて、再操作	三方井1 ・三方井のトラプル・三方井のモータ ・三方井メカ・電装ユニット など
611	給湯 自動 追いだし たつぷり ぬる湯	給湯機換用ファンの回転を検知しない	運転スイッチを一旦切つて、再操作	・給湯用ファンのトラプル ・ファンモータホールIC不良 ・電装ユニット など
613	給湯 自動 追いだし たつぷり ぬる湯	暖房機換用ファンの回転を検知しない	運転スイッチを一旦切つて、再操作	・暖房用ファンのトラプル ・ファンモータホールIC不良 ・電装ユニット など
632	自動 追いだし	水流スイッチが1分間OFFのまま	浴そう排水栓をしっかりと閉めた後、運転スイッチを一旦切つて、再操作	・ポンプ・配管つまり・水流スイッチ ・電装ユニット など
710	運転スイッチ ON	初期チェック不良、電装ユニットの故障	運転スイッチを一旦切つて、再操作	・電磁弁回路・電装ユニット など
721	運転スイッチ ON	初期チェック不良、電装ユニットの故障	運転スイッチを一旦切つて、再操作	・フレーム疑似電流(給湯) ・電装ユニット など
723	運転スイッチ ON	初期チェック不良、電装ユニットの故障	運転スイッチを一旦切つて、再操作	・フレーム疑似電流(暖房) ・電装ユニット など

仕様

●主な仕様一覧表

品名		ガス給湯暖房機	
品番	44-970型	44-971型	44-972型
形式の呼び	RUFH-2402AW	RUFH-2402AT	
日水協登録番号	共A-5924		
外形寸法	高さ750mm×幅480mm×奥行250mm		
重量	46kg		
点火方式	連続放電・ダイレクト着火方式		
給湯最低作動水圧	0.1kef/cm ²		
湯最低作動水量	2.7ℓ/分		
設置方式	屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置		パイプシャフト扉内設置
			前方排気型 前方排気延長型
接続	給水・給湯	20A(G3/4)	
	ガス	20A(R3/4)	
	暖房(往・戻)	20A(G3/4)	
	風呂(往・戻)	15A(G1/2)	
	電気	AC100V(60Hz専用)	
消費電力	270W	300W	
	常時15W、別途凍結予防ヒータ196W		

品名		ガス給湯暖房機	
品番	44-973型	44-974型	
形式の呼び	RUFH-2402AB	RUFH-2402AFF	
日水協登録番号	共A-5924		
外形寸法	高さ750mm幅×480mm×奥行250mm		
重量	46kg		
点火方式	連続放電・ダイレクト着火方式		
給湯最低作動水圧	0.1kef/cm ²		
湯最低作動水量	2.7ℓ/分		
設置方式	パイプシャフト扉内設置		屋外壁掛設置
	後方排気延長型		
接続	給水・給湯	20A(G3/4)	
	ガス	20A(R3/4)	
	暖房(往・戻)	20A(G3/4)	
	風呂(往・戻)	15A(G1/2)	
	電気	AC100V(60Hz専用)	
消費電力	300W(常時15W、別途凍結予防ヒータ196W)		

●能力表(全型共通)

使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量(最大消費量)(kcal/h)	出湯能力(能力大)(ℓ/分)				
		給湯・暖房併用		給湯側		
		給湯側	暖房側	上昇温度		
都市ガス	13 A	59,500	45,000	14,800	25℃	40℃
LPガス		4.9kg/h	3.7kg/h	1.2kg/r	24.0	15.0

- 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。
- ガス：JISに規定する標準ガス・標準圧力のとき。
- 出湯能力は計算値です。

保管とアフターサービス

●長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合は次の操作をしてください。
 - (1)ガス栓を閉める。
 - (2)給水元栓を閉める。
 - (3)機器の水抜きをおこなう。(水抜き方法は28ページを参照してください)
 - (4)分電盤の専用スイッチを「切」にする。

●アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

- ①まず「故障かな?と思うなら」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店、または担当メンテナンス会社もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。
- ②アフターサービスをお申しつけのときは、次のことをお知らせください。
 1. ご住所・お名前・電話番号・道順(付近の目印など)
 2. 品名……44-970/971/972/973/974/型(右のようなラベルを機器の前面右下部に貼り付けてあります)
 3. 現象……できるだけ詳しく
 4. 訪問ご希望日

(N) 44-970
大阪ガス株式会社
744 970 08
(HT-362RFA-AQ)

転居される場合

- ガスの種類には、都市ガスとLPガスとがあり都市ガスにはガスグループの区分があります。ガスの種類、ガスグループの区分が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類、ガスグループの区分を確認のうえ、お買い上げの販売店、または担当メンテナンス会社もしくは大阪ガス支社にご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。

保証について

- このガス給湯暖房機には保証書がついています。
- 保証書に記載のように、ガス給湯暖房機の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。
- 保証書を紛失されると、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

補修用性能部品の最低保有期間について

- 無料修理期間経過後の修理については、お買い上げの販売店、または担当メンテナンス会社もしくは大阪ガス支社にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。
- 補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後10年です。
- その後の修理は、補修用性能部品がなくて、修理ができない場合がありますのでご了承ください。